

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																								
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・3R活動の取り組みについて、各家庭への配布物やフェイスブックを通して、活動の報告や周知を実施している。											12.6									
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ							7.2							13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15					
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・当法人の名誉信用を失墜すべき行為の禁止等を含む行動規範を整備し、職員に開示している。 ・保護者等からの贈り物についても禁止としている。																	16	16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・国や県、市における各種監査の実施による体系の確認 ・建物の改修等の際にも、2社以上の見積りの提出及び公正な入札の実施																		16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・国や県、市における各種監査の実施による体系の確認 ・利用家庭や職員の個人情報の取扱い等、重要事項説明書内で各家庭に取り扱い内容を周知、承諾を得ている。							8.2	9												
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報の取り扱いについては、重要事項説明書内で各家庭に取り扱い内容を周知、承諾を得ている。 ・職員研修等で情報管理のルールを周知徹底している。																			16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・事業形態が社会福祉法人の為、該当しない項目																			16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・国や県、市、保育関連団体を通じ、サプライチェーン上のリスク管理を行っている。					5				8		10		12	13	14	15	16	17		
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・国や県、市、保育関連団体を通じ、保育所運営や保育実施時に想定されるリスクマネジメントの共有、実施に取り組んでいる。 ・国や県、市における各種監査の実施			3.9									12.4							
29	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している		基本	・日々の保育活動の振り返りとしてPDCAサイクルの実施 ・国や県、市、保育関連団体を通じ、講演会や研修会への積極的な参加 ・国や県、市における各種監査の実施 ・各家庭や地域からの要望に答える為に、第三者委員の設置や周知																	9			
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	・保育活動計画に環境との関わりについて明記 ・国や県、市、保育関連団体を通じ、講演会や研修会への積極的な参加や情報共有の実施						6							12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	・在園家庭のみならず、地域の子育て家庭への支援等、様々な地域福祉に関わる課題に対し、国や県、市、保育関連団体や他団体等と連携した取り組みの実施	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

